

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【長野県千曲市】

学校名【千曲市立屋代小学校】

1 実践テーマ	①・Ⅱ・③・Ⅳ・⑤（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	千曲市立屋代小学校 5学年 78名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（総合的な学習の時間、道徳）</p> <p>② 行事名（保護者授業参観）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラリンピックの特徴や発展について学びながら興味関心を深める。</li> <li>・車いすバスケットの選手の話を知ったり、実際に交流したりすることを通してパラリンピアンの人たちの思いを知り、自分の今後の生活に生かそうという気持ちを持つ。</li> </ul>
5 取組内容	<p>(1) 参観日（道徳）</p> <p>映像を見ながら、パラリンピックについて、学習を行った。</p> <p>・パラリンピックに利用する用具の写真を示してどんな競技にどのように使うかクイズを行った。いろいろな用具があることに驚き、障がいがあったとしても、いろいろ工夫することで競技ができること、その工夫が当たり前に行われていることに気づくことができた。</p> <p>・授業後の感想に、「障がいがない人と同じようにスポーツを楽しんでいた。」「スポーツをしている姿はみんな同じなんだと思った。」「パラリンピックはみんなを楽しく、うれくさせることができ、障がいを持っている人たちにもできる競技がいっぱいで、使われている道具もすごく工夫されていて、安心してできる工夫であっていた。」「パラリンピックは障がいを持ってい</p> <div data-bbox="774 1368 1361 1778" data-label="Image"> </div>

	<p>る人もない人も勇気を与える大会なんだと思いました。」ということを書く姿が見られた。</p> <p>(2) 世界最強の車いすテニスプレーヤー「国枝真吾」(道徳)</p> <p>○努力と強い意志によって困難を乗り越えていく国枝選手の姿から、自分の姿を振り返り今後の生かす学習を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国枝選手のプレーの様子を映像で見た子どもたちから「すごい」「上手。」という声があがった。</li> <li>・授業の感想では「国枝選手の生き方を見て、自分なりの工夫をして努力をすることが大事だと思った。」「あー、できぬった。とあきらめるのではなく、前に進む気持ちで進むことが大事。」「ライバルは自分で、自分を信じ、あきらめないことで強くなれることを学びました。」ということを書く姿が見られた。</li> </ul> <p>(3) あすチャレ 加藤講師「車いすバスケットボールプログラム」 ※中止</p>
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラリンピックについて、ほとんどの子が「よく知らない。」「競技としてそんなにレベルが高くないんじゃないか。」「競技数も多くない。」といった感想を持っていたが、実際に学習して、健常者が行っているスポーツと大差ないこと。その人に合った用具等の工夫により、いろいろな競技に参加できること。スポーツすることを自分たちと同じように楽しんでいることを学習することができた。そして、パラリンピックを見てみたいという感想を持つ子どもも多数いた。</li> <li>・パラリンピックの学習の後に国枝選手についての道徳の授業を行ったが、車いすといったことをあまり意識せず、国枝選手の生き方、考え方を素直に受け入れて考える姿が見られた。</li> </ul>
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前にパラリンピックについて参観日で学習した。子どもたちの意識を高めると共に、家庭で話題にさせていただき、興味関心を持ってもらうように努めた。</li> <li>・車椅子バスケットを体験することで、子どもたちのパラリンピックに対する意識向上がはかれるようにする予定だった。</li> </ul>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラリンピックについて学習した後で車椅子バスケットの体験を行うようにしたが、2学期までに終わらせるようにした方が報告等のことを考えるとよいかもしれない。</li> </ul>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度実際にパラリンピックが開催される予定なので、学校で競技の様子を観戦したいと思う。</li> </ul>

